

検体採取方法

検体採取キット(腔スワブ)

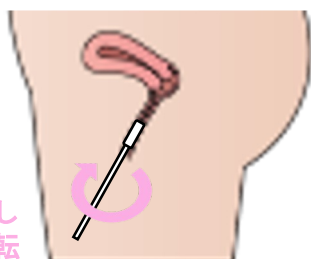
キットの内容

ドライスワブ (1本)	検体輸送液入り容器 (1本)	吸水シート入り返送用袋 (1袋)
 イラスト表示	 イラスト表示	

1 ドライスワブ 検体を採取する

5cm程度

腔内に挿入し
10~30秒回転

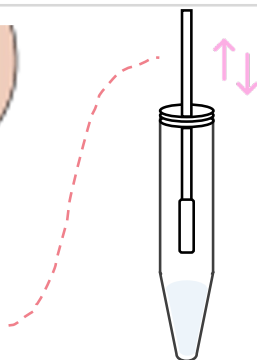
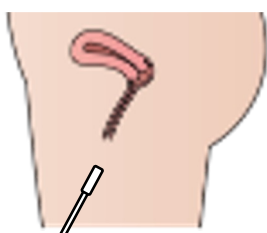


本品に付属のドライスワブを5cm程度腔内に挿入し、10~30秒間静かに回転させる。

- ・ 粘膜を傷つけないようにご注意ください。
- ・ 強く押してスワブが折れないようにご注意ください。

2 スワブを容器に入れる

ドライスワブ
を抜取る



スワブの先端が確実に腔の内壁に触れていることを確認し、抜き取る。

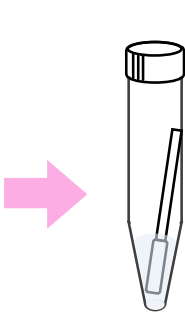
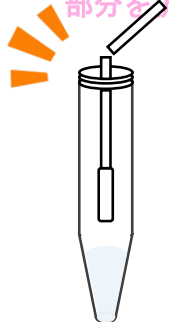
抜き取り後にスワブを検体輸送液入り容器に入れ、懸濁する。

- ・ 輸送液がこぼれないようにご注意ください。
- ・ 採取後のスワブはどこにも触れないよう容器に入れてください。

3 スワブの軸の部分を折る 容器のキャップを閉める

スワブの軸の
部分を折る

容器のキャップを閉める



スワブを折り、密閉する

柄部分を適当な箇所折り、採取部が輸送液に浸かった状態でキャップを閉める。

- ・ スワブを入れてから蓋を閉めてください。スワブが入っていないと検査できません。
- ・ 折ったスワブの軸は廃棄してください。

容器を返送用袋に入れて、封を確実に閉める。

- ・ 吸水シートは袋から取り出さないでください。

検体採取上の注意

- ・ キット付属のドライスワブ以外は使用しないでください。
- ・ 検体に大量の血液が混入した場合は正しい結果が得られない事があります。
- ・ 検体保存液は捨てないでください（検体保存液が少ないと正しい結果が得られない事があります）。
- ・ 腔検体を採取する前にドライスワブを検体保存液に浸さないでください。
- ・ 検体保存液の飛散には十分ご注意ください。
- ・ 検体を採取したスワブは速やかに検体保存液に入れてください。
- ・ 検体保存液は絶対に凍結しないでください。
- ・ 検体採取キットは1回用です。繰り返し使用しないでください。

検体採取方法

検体採取キット(尿)

キットの内容

採尿カップ (1個)	スポイト (1本)	検体輸送液入り容器 (1本)	吸水シート入り返送用袋 (1袋)
	 イラスト表示 	 イラスト表示  検体輸送液	

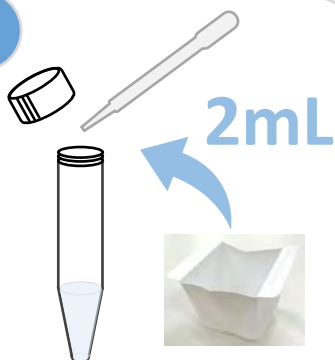
1



採尿する

尿を採尿カップに取る。
※出始めの尿を採尿カップの底から1cm程度採取する。

2

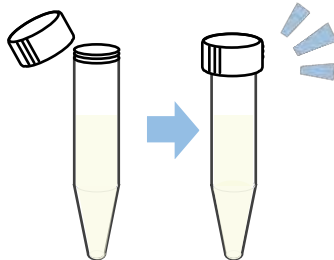


尿を容器に入れる

採尿カップに採取した尿をスポイトを用いて吸い上げる（目盛り2mL分）。
検体輸送液入り容器の目盛り線を越えないように確認しながら、スポイト中の尿を容器に入れる。

3

キャップを閉める



密閉する

容器のキャップを閉める。

- 尿を入れてから蓋を閉めてください。尿が入っていないと検査できません。
- 採尿カップやスポイトは廃棄してください。



容器を返送用袋に入れて、
封を確実に閉める。

- 吸水シートは袋から取り出さないでください。

検体採取上の注意

- キット付属の採尿カップおよびスポイト以外は使用しないでください。
- 検体輸送液入り容器に尿を入れる際の量は厳守してください。
- 検体に大量の血液が混入した場合には正しい結果が得られないことがあります。
- 検体輸送液は捨てないでください（検体輸送液が少ないと正しい結果が得られないことがあります）。
- 検体輸送液の飛散には十分ご注意ください。
- 採取した尿は速やかに検体輸送液に入れてください。
- 検体輸送液は絶対に凍結しないでください。
- 検体採取キットは1回用です。繰り返し使用しないでください。